

平成24事業年度

# 決 算 報 告 書

第9期

自 平成24年 4月 1日

至 平成25年 3月31日

国立大学法人豊橋技術科学大学

平成24年度 決算報告書

国立大学法人 豊橋技術科学大学

(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	4,168	4,118	△ 50	(注 1)
施設整備費補助金	224	153	△ 71	(注 2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
補助金等収入	369	476	107	(注 3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	33	33	0	
自己収入	1,469	1,478	9	
授業料, 入学料及び検定料収入	1,257	1,223	△ 34	(注 4)
附属病院収入	0	0	0	
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	212	255	43	(注 5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,545	1,615	70	(注 6)
引当金取崩	0	0	0	
長期借入金収入	0	0	0	
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
目的積立金取崩	44	0	△ 44	(注 7)
計	7,852	7,873	21	
支出				
業務費	5,668	5,225	△ 443	
教育研究経費	5,668	5,225	△ 443	(注 8)
診療経費	0	0	0	
施設整備費	257	186	△ 71	(注 9)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	369	476	107	(注 10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,545	832	△ 713	(注 11)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	13	13	0	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	7,852	6,732	△ 1,120	
収入-支出	0	1,141	1,141	

#### ○予算と決算の差異について

- (注 1) 運営費交付金については、前年度からの繰越額の増及び復興関連事業の措置による増、補正予算(第1号)による給与削減相当額の減額により予算額に比して決算額が50百万円少額となっています。
- (注 2) 施設整備費補助金については、施設整備費補助金の計画変更により、予算額に比して決算額が71百万円少額となっています。
- (注 3) 補助金等収入については、研究拠点形成費等補助金の採択があったこと等により、予算額に比して決算額が107百万円多額となっています。
- (注 4) 授業料、入学金及び検定料収入については、主に入学志願者見込数の減により、予算額に比して決算額が34百万円少額となっています。
- (注 5) 雑収入については、主として科学研究費助成事業間接経費の増等により、予算額に比して決算額が43百万円多額となっています。
- (注 6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、共同研究・受託研究の獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が70百万円多額となっています。なお、前年度からの繰越額は845百万円です。
- (注 7) 目的積立金取崩については、執行計画の見直しにより、予算額に比して決算額が44百万円少額となっています。
- (注 8) 教育研究経費については、退職者の減、補正予算(第1号)による給与削減相当額の減額による人件費の減、業務達成基準適用事業の導入等により、予算額に比して決算額が443百万円少額となっています。
- (注 9) 施設整備費については、(注 2)に示した理由により、予算額に比して決算額が71百万円少額となっています。
- (注 10) 補助金等については、(注 3)に示した理由により、予算額に比して決算額が107百万円多額となっています。
- (注 11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、寄附金執行額等の減により、予算額に比して決算額が713百万円少額となっています。

#### ○損益計算書との集計区分の相違について

- (1) 業務費の教育研究経費には、損益計算書の教育経費、研究経費、教育研究支援経費及び一般管理費が含まれ、寄附金を財源とする費用は含まれていません。
- (2) 損益計算書の役員人件費は、業務費の教育研究経費に含まれ、教員人件費及び職員人件費は、業務費の教育研究経費、産学連携等研究経費及び寄附金事業費等にそれぞれ含まれています。